

# 政策シート

(政策名) 市民一人ひとりが活躍する市民協働の推進  
(予算費目名) 東区役所費

(総合計画体系)

「分野」	地方自治・都市経営
30年後の姿	協働による持続可能な都市経営を推進し、全国をリードする自立した基礎自治体になっている。
10年後の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>協働に関わる多様な主体が連携し、協働による質の高い市民サービスが提供されている。</li> <li>公共インフラの整備・維持・管理に民間活力の導入が進んでいる。</li> </ul>

◆基本政策 だれもがいきいきと暮らせる市民主体の地域社会の実現

◇政策の概要

東区は「人と人、心触れ合う未来へ東区」のキャッチフレーズのもとに、人々が、「住む・育てる・学ぶ・働く・憩う」ための機能向上に努め、「ここに住んでいて良かった」と実感できる「暮らしやすいまち」を創ります。区政の運営にあたっては、市民主体の地域づくりという理念のもと①安全・安心な地域づくり②地域資源の再発見とその活用③健康で安心して生活するための支援体制の充実④地域の声に応える区役所の運営、を基本方針として掲げ、地域の皆様の行政サービスに対する満足度の向上に努め、身近な行政サービスの拠点として、親しまれ信頼される区役所であるよう取り組んでいきます。

◇関連するSDGsのゴール

④教育	⑩実施手段								
-----	-------	--	--	--	--	--	--	--	--

◇政策のコスト(千円)

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
予算	188,862	195,393				
決算	178,442					
人件費(A)	214,240	203,640				
報酬(B)	2,111	2,041				
年間経費(予算又は決算+A+B)	394,793	401,074				

◇政策の指標

政策指標	単位	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
「市民アンケート調査」(広聴広報課)における東区の「住んでいる地域の住みやすさ」	点	目標	6.9	6.9	6.9	6.9	6.9	7.0
		実績	6.7					
		目標						
		実績						

◇令和元年度の政策評価(政策の概要)

東区は「人と人、心触れ合う未来へ東区」のキャッチフレーズのもとに、人々が、「住む・育てる・学ぶ・働く・憩う」ための機能向上に努め、「ここに住んでいて良かった」と実感できる「暮らしやすいまち」を創ります。区政の運営にあたっては、市民主体の地域づくりという理念のもと①安全・安心な地域づくり②地域の声に応える区役所の運営③地域資源の再発見とその活用、を基本方針として掲げ、地域の皆様の行政サービスに対する満足度の向上に努めます。

◇令和元年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗>	遅れている
<p>令和元年度は、平成30年度に引き続き、「市民アンケート調査」の評価を“6.9/10点”を目標としていたところ、東区全体の評価点は“6.7点”と目標を達成することができなかった。また、区別データではないものの、市全体の年齢別データを見ると60～64歳の評価が低かった。こうした状況も踏まえ、今後も職員一人一人が市民に「住みやすいと感じることができる地域」であると評価していただけるよう、より一層の市民サービスの向上を目指す。</p>	

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工			報酬 (千円)	
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)		会計年度 (人事課)
1	区管理運営事業					83,739	49,939	3.0	2.0		2.0	
2	協働センター管理運営事業					213,821	48,911	10.1	4.0		28.5	10
3	区協議会運営事業					5,865	334	0.5				2,031
4	地域力向上事業	○	○	○		7,969	7,969					
5	行政連絡文書配布事業					50,173	49,453		0.2			
6	自治会振興事業					34,400	33,680		0.2			
7	俳句の里づくり事業	○		○		3,935	3,935					
8	中野町煙火大会開催事業(負担金)					1,172	1,172					
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						401,074	195,393	13.6	6.4		30.5	2,041

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

## 事業シート (事業名) 区管理運営事業

### ◇事業目的・事業対象

区役所が住民に身近な総合的行政サービスの提供の場として機能するよう、区役所の適正な管理・運営等、必要な事業を実施する。

### ◇事業の概要

- (1) 区役所運営事業…区役所の行政サービスを円滑に実施するために必要な事業を実施する。
- (2) 公有財産維持管理事業…東区管内の公有財産の適正な維持管理に必要な事業を実施する。
- (3) 庁舎維持管理事業…東区役所庁舎の適正な維持管理に必要な事業を実施する。
- (4) 公用自動車管理事業…公用車両の適正な管理及び安全運行に必要な事業を実施する。

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H19	—	一般会計	自治事務(その他)		—	—	—

### ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	46,755	49,939				
	決算	43,622					
	国・県支出						
	市債						
	その他	287	149				
	一般財源 一般会計繰入金	43,335	49,790				
人件費(報酬等) (千円)							
人件費 (千円)		33,800	33,800				
人工	正規	3.0	3.0				
	再任用(h31)	2.0	2.0				
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	2.0	2.0				

### ◇SDGsとの関連

#### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
①貧困		⑩不平等	
②飢餓		⑪都市	
③保健		⑫生産・消費	
④教育		⑬気候変動	
⑤ジェンダー		⑭海洋資源	
⑥水・衛生		⑮陸上資源	
⑦エネルギー		⑯平和	
⑧成長・雇用		⑰実施手段	
⑨イノベーション			

#### ・事業とゴールの関連性

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
「市民への約束アンケート」東区各課の平均点(点)					-		-
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	4.6	4.6	4.6	4.6	4.7	4.7	4.8
実績値	4.5	4.46					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

- (1)区役所運營業業…区役所の行政サービスを円滑に実施するために必要な事業を実施する。
- (2)公有財産維持管理事業…東区管内の公有財産の適正な維持管理に必要な事業を実施する。
- (3)庁舎維持管理事業…東区役所庁舎の適正な維持管理に必要な事業を実施する。
- (4)公用自動車管理事業…公用車両の適正な管理及び安全運行に必要な事業を実施する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

「市民への約束」アンケートの評価”4.6/5点”を目標としていたが、東区全体の評価点は”4.46点”と目標を達成できなかった。  
各課においての重点取り組みを設定、職員に周知して、引き続き、職員一人一人が市民に評価していただけるよう、より一層の市民サービスの向上を目指す。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

区役所が住民に身近な行政サービスの提供の場として機能するよう、適正な管理・運営を実施した。また、平成25年度から取り組んでいる「東区役所サービス向上プロジェクト・チーム」の活動で、庁舎内外の環境や職員の接遇などを改善して、利用しやすい区役所づくりに取り組んだ。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

施設・設備の維持管理業務等のハードに関連する必要不可欠な業務は、今後も継続していく。また、事務改善等の事務の効率化を継続的に実施していく。

## 事業シート (事業名) 協働センター管理運営事業

### ◇事業目的・事業対象

地域コミュニティの育成、生涯学習推進に関する知識の普及、啓発を図るための機会、場所、情報を提供する施設として、5協働センター(天竜、笠井、積志、長上、蒲)の貸館業務及び維持管理を行う。

### ◇事業の概要

協働センター施設(天竜、笠井、積志、長上、蒲)の管理運営事業を行う。

- ・地域活動団体や自治会等への貸館業務を行う。
- ・施設、設備保守点検業務を行う。
- ・清掃等維持管理業務を行う。
- ・光熱水費、賃貸借等の支出業務を行う。
- ・その他施設維持管理に必要な業務を行う。
- ・協働センター施設の計画的な工事の実施をする。

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H19	—	一般会計	自治事務(法令義務)	浜松市協働センター条例	—	—	—

### ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	52,382	48,911				
	決算	50,967					
	国・県支出						
	市債						
	その他	23,236	24,397				
	一般財源	27,731	24,514				
一般会計繰入金							
人件費(報酬等)(千円)		10	10				
人件費(千円)		165,700	164,900				
人工	正規	10.1	10.1				
	再任用(h31)	5.0	4.0				
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	27.5	28.5				

### ◇SDGsとの関連

#### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育	○ 4.a	⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	○ 17.17
⑨ イノベーション			

#### ・事業とゴールの関連性

地域コミュニティの育成、生涯学習推進に関する知識の普及、啓発を図るための機会、場所、情報を提供する施設である。

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
協働センター利用者数(人)					-		-
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	369000	330000	350000	360000	377000	379000	380000
実績値	313302	316845					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
協働センター利用率(%)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	70	70	70	70	70	70	70
実績値	68.4	70.9					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

- 協働センター施設(天竜、笠井、積志、長上、蒲)の管理運営事業を行う。
- ・地域活動団体や自治会等への貸館業務を行う。
  - ・施設、設備保守点検業務を行う。
  - ・清掃等維持管理業務を行う。
  - ・光熱水費、賃貸借等の支出業務を行う。
  - ・その他施設維持管理に必要な業務を行う。
  - ・協働センター施設の計画的な工事の実施をする。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

- ・協働センター利用者数について、令和元年度目標330,000人に対し、実績値は316,845人であった。
- ・協働センター利用率については、令和元年度目標70%に対し、実績値は70.9%であった。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・協働センターの適正な管理を行い、地域コミュニティの育成、生涯学習推進に関する知識の普及を図るための機会、場所、情報を提供することができた。
- ・東区ホームページ内の「協働センターセンターだより」により情報発信を進めることができた。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・多くの地域住民が利用する施設であるため、老朽箇所の早期発見に努め、計画的な改修・修繕を行っていく。
- ・施設の適正な維持管理と市民協働による地域づくりの活動拠点となる施設運営に努めていく。



## 事業シート (事業名) 区協議会運営事業

### ◇事業目的・事業対象

区民の意見を行政運営に反映させるとともに、地域における市民協働を推進していくために区協議会を運営する。

### ◇事業の概要

- (1) 区協議会・・・年間12回(毎月1回)開催する。
- (2) 委員会・・・地域福祉、交通安全、地域防災の各委員会を開催(各6回程度)する。
- (3) 情報発信・・・区内協働センターに会議録の配架、区役所ホームページを活用した会議内容等の情報発信を行う。

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H19	—	一般会計	自治事務(法令義務)	浜松市区及び区協議会の設置等に関する条例	—	—	—

### ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	334	334				
	決算	263					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	263	334				
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等)(千円)		2,101	2,031				
人件費(千円)		3,500	3,500				
人工	正規	0.5	0.5				
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

### ◇SDGsとの関連

#### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	○ 17.17
⑨ イノベーション			

#### ・事業とゴールの関連性

区協議会は様々な団体の意見を行政運営に反映させ、地域における市民協働を推進する役割を果たしているため

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
東区協議会の開催回数(回)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	12	12	12	12	12	12	12
実績値	12	12					
東区協議会委員会の開催回数(回)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	18	18	18	18	18	18	18
実績値	18	18					
東区協議会委員会の開催回数(回)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
東区協議会委員会の開催回数(回)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
東区協議会委員会の開催回数(回)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
東区協議会委員会の開催回数(回)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
東区協議会委員会の開催回数(回)							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

- (1) 区協議会・・・年間12回(毎月1回)開催した。
- (2) 委員会・・・地域福祉、交通安全、地域防災の各委員会を開催(各6回程度)した。
  - 地域福祉:地域包括支援センター視察、住民主体サービスに対する補助制度についての勉強会など
  - 交通安全:敬老会で配布する交通安全標語チラシの作成、交通安全研修会の実施 など
  - 地域防災:安間川遊水地視察、災害情報取得に関するリーフレットの作成 など
- (3) 推薦会・・・令和2年度の委員改選に向け、公募委員、直接指名委員、公共的団体等の推薦案の作成を行った。
- (4) 情報発信・・・広報はままつ(東区情報)への「協議会だより」の掲載、区役所ホームページを活用した会議内容等の情報発信を行った。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

○令和元年度は、区協議会を12回開催し、諮問事項2件、協議事項11件、報告事項3件について審議し、令和2年度の当初予算などの施策に対して意見を述べた。  
 ○区協議会を通じて、各委員へ市役所及び東区役所の取り組みを紹介・報告することができた。  
 ○交通安全、地域防災、地域福祉の各委員会をそれぞれ6回ずつ開催し、関連施設の視察や行政配布物の作成などを行い、課題の掘り起こしや意見交換、地域ごとの現況・問題点の違いなど情報共有することができた。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

区民の意見を行政運営に反映させ、地域課題の掘り起こしと地域における市民協働を推進した。  
また、区協議会での協議などと併せて「地域福祉委員会」「交通安全委員会」「地域防災委員会」の各委員会で、委員会のテーマに沿った課題を掘り下げることができた。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

引き続き、地域住民と行政との橋渡し役として、活発な議論が行われるよう適切な区協議会の運営に努める。

## 事業シート (事業名) 地域力向上事業

### ◇事業目的・事業対象

多様な主体が対等な立場に立ち、相互に活躍する取り組みを通じて住みよい地域社会を実現するため、区民の参加と協働により区の特性を活かした事業や課題を解決する事業を実施する。

### ◇事業の概要

【R1-R4重点戦略項目No.191】

(1) 市民提案による住みよい地域づくり助成事業

・市内で活動する団体が主体的に取り組む事業に対し市から補助金を交付する。

(2) 区民活動・文化振興事業

・地域の活性化や文化振興のため、市民協働の観点を取り入れて実施する事業…5事業

①東区大型商業施設との連携事業 ②アグレミナー浜松とのふれあい交流事業

③「東区・家康ゆかりの里」推進事業 ④東区地域福祉講演会 ⑤金原明善の軌跡を巡るツアー

(3) 区課題解決事業

・区内の課題を解決するため、市民協働の観点を取り入れて実施する事業…7事業

①健康力アップin東区 ②交通安全声かけ運動 ③スタントマンの実演による自転車教室 ④公用車を活用した東区交通事故ワースト1脱出作戦(公用車リアガラスへのステッカー貼付による交通安全啓発) ⑤備蓄について考え直そう!!(防災用啓発用品展示事業) ⑥乳幼児健診受診率向上事業 ⑦第2種協働センターを核とした地域課題解決事業

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H22	—	一般会計	自治事務(その他)	地域力向上事業実施要綱、市民提案による住みよい地域づくり助成事業費補助金交付要綱	○	○	○

### ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	9,582	7,969				
	決算	5,393					
	国・県支出						
	市債						
	その他	2,000	6,000				
	一般財源	3,393	1,969				
一般会計繰入金							
人件費(報酬等)(千円)							
人件費(千円)		5,600					
人工	正規	0.8					
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

### ◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	○ 17.17
⑨ イノベーション			

### ・事業とゴールの関連性

事業や支援を通じて、地域のコミュニティ形成や文化の発展、住みよい地域づくりの実現に寄与するため

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
事業提案件数(件)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	20	20	20	20	20	20	20
実績値	18	18					
事業の実施件数(件)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	19	20	19	19	19	19	19
実績値	16	15					
事業の実施件数(件)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
事業の実施件数(件)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
事業の実施件数(件)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
事業の実施件数(件)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
事業の実施件数(件)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
事業の実施件数(件)							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

(1)市民提案による住みよい地域づくり助成事業…採択5件  
 ①ノルディック・ウォークの普及推進で健康力アップと健康寿命の延伸 ②地域力でフードシェア事業 ③東区杯 キンボールスポーツ大会 ④大好き♡笠井文化祭 ⑤浜松市文化遺産屋台分解・組立技法継承地域振興事業  
 (2)区民活動・文化振興事業…4件  
 ①東区大型商業施設との連携事業 ②アグレミーナ浜松とのふれあい交流自事業 ③「東区・家康公ゆかりの里」推進事業 ④東区地域福祉講演会  
 (3)区課題解決事業…6件  
 ①健康力アップin東区 ②東区交通安全声かけ運動 ③スタントマンの実演による自転車教室 ④東区セーフティ・ガード作戦啓発委DVD製作事業 ⑤交通事故被害者遺族からのメッセージ事業 ⑥第2種協働センターを核とした地域課題解決事業(天竜協働センター)

・事業の成果と課題

指標の達成度

遅れている

令和元年度の「市民提案による住みよい地域づくり助成事業」は、団体等から5件の提案があり、すべての事業を採択した。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

・「市民提案による住みよい地域づくり助成事業」については、提案団体及び助成金額が伸び悩んでいる。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

・地域で活動している団体や協働センター登録団体等へ制度の説明等を行うなど、提案団体の増加につながるよう、積極的に情報発信を行っていく。

## 補助シート (事業名) 地域力向上事業

◇【R1～R4】事業工程表 (No.: 重点戦略項目No)

No.	R1	R2	R3	R4
191	公益性のある以下の事業に対して助成等を行う。 ・市民提案による住みよい地域づくり助成事業 ・区民活動・文化振興事業 ・区課題解決事業	公益性のある以下の事業に対して助成等を行う。 ・市民提案による住みよい地域づくり助成事業 ・区民活動・文化振興事業 ・区課題解決事業	公益性のある以下の事業に対して助成等を行う。 ・市民提案による住みよい地域づくり助成事業 ・区民活動・文化振興事業 ・区課題解決事業	公益性のある以下の事業に対して助成等を行う。 ・市民提案による住みよい地域づくり助成事業 ・区民活動・文化振興事業 ・区課題解決事業
〇〇				

## 事業シート (事業名) 行政連絡文書配布事業

### ◇事業目的・事業対象

広報はままつ、市議会だより、各種工事や交通規制の通知など、地域住民に密接な市政情報を確実かつ正確に配布及び回収することを目的とする。

### ◇事業の概要

東区自治会連合会に委託し、東区内の全世帯への文書配布(広報はままつ、市議会だより等)及び軽易な調査等の行政連絡業務を効果的に実施する。

#### (1) 基本業務

- ① 定期及び臨時に発行する広報はままつの配布
- ② 議会だよりの配布
- ③ チラシ、ポスター等の配布、回収又は掲示
- ④ 物品等の配布
- ⑤ 敬老祝金、敬老祝品、災害救援物資等の配布
- ⑥ 敬老会対象者等必要な調査
- ⑦ その他市が特に必要と認めるもの

#### (2) 連絡調整業務

- ① 市からの依頼業務に対する調整と業務内容、調整結果の区内自治会への伝達
- ② 市からの依頼業務に対する市自治会連合会での全体調整結果の区内自治会への伝達
- ③ 区内自治会の業務遂行に係る状況把握及び市への連絡、取りまとめ等の事務

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H20	—	一般会計	自治事務(その他)		—	—	—

### ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	48,999	49,453				
	決算	48,493					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	48,493	49,453				
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等)(千円)							
人件費(千円)		720	720				
人工	正規						
	再任用(h31)	0.2	0.2				
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

### ◇SDGsとの関連

#### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	○ 17.17
⑨ イノベーション			

#### ・事業とゴールの関連性

市民生活に必要な情報の提供や、配布活動を通じた地域コミュニティの活性化につながるため



◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
行政連絡文書配布事業達成率(%)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	100	100	100	100	100	100	100
実績値	100	100					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

東区自治会連合会に委託し、東区内の全世帯(50,513世帯)への文書配布(広報はままつ、市議会だより等)及び軽易な調査等の行政連絡業務を効果的に実施する。

(1)基本業務

- ①定期及び臨時に発行する広報はままつの配布 ②議会だよりの配布
- ③チラシ、ポスター等の配布、回覧又は掲示 ④物品等の配布
- ⑤敬老祝金、敬老祝品、災害救援物資等の配布 ⑥敬老会対象者等必要な調査
- ⑦その他市が特に必要と認めるもの

(2)連絡調整業務

- ①市からの依頼業務に対する調整と業務内容、調整結果の区内自治会への伝達
- ②市からの依頼業務に対する市自治会連合会での全体調整結果の区内自治会への伝達
- ③区内自治会の業務遂行に係る状況把握及び市への連絡、取りまとめ等の事務

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

地域に密着した住民組織である「東区自治会連合会」に事業を委託することにより、業務が的確かつ迅速に処理されている。

また、自治会へ委託することにより回覧や配布の過程での隣人同士のふれあいや相互理解が図られ、地域コミュニティの醸成にも寄与するものとなっている。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

行政連絡文書の内容や配布時期・配布方法、また委託業務として適当であるかなど、関係各課と協議・調整した中で業務を実施することができた。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

現時点では最適な業務内容となっているが、行政からの業務量の把握や、配布先、受領方法などを検討し、市全体の取り組みとして自治会側の負担軽減に努めていく。

## 事業シート (事業名) 自治会振興事業

### ◇事業目的・事業対象

地域住民の福祉の向上、コミュニティづくり及び夜間における犯罪の防止及び交通の安全を図るため、自治会等に補助金を交付する。

### ◇事業の概要

- (1)自治会集会所整備助成事業(補助金)  
 地域住民の福祉の向上及びコミュニティづくりに寄与するため、誰もが安全かつ円滑に利用することができる集会所の新設・改修等を行う自治会に対し補助金を交付する。  
 ○限度額・・・新築:8,000千円、増築及び改修:3,000千円、耐震補強:3,500千円
- (2)防犯灯設置維持管理助成事業(補助金)  
 夜間における犯罪の防止及び交通安全を図るため、自治会が所有し維持管理する防犯灯の設置費や維持管理費(電気料、補修費)に対し補助金を交付する。  
 ○設置費補助・・・共架式:@22,400円、独立式@44,000円  
 (設置基準を満たすLED灯を新規設置する場合のみ対象)  
 ○維持費補助・・・電気料:全額(設置基準を満たすLED灯のみ対象)  
 ○管理費補助・・・補修費:1灯につき@22,400円を上限

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H19	—	一般会計	自治事務(その他)	浜松市自治会集会所整備事業費補助金交付要綱、浜松市防犯灯設置維持管理事業費補助金交付要綱	—	—	—

### ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	25,732	33,680				
	決算	24,688					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	24,688	33,680				
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等)(千円)							
人件費(千円)		720	720				
人工	正規						
	再任用(h31)	0.2	0.2				
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

### ◇SDGsとの関連

#### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

#### ・事業とゴールの関連性

--

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
防犯灯新設分設置対象数(灯)					-		-
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	160	160	160	160	160	160	160
実績値	170	156					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
既存防犯灯LED化更新達成割合(%) 平成29年度事業終了					-		-
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	-	-			-		-
実績値	-	-					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
自治会集会所(新築・購入・改築等)補助件数(件)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	4	4	2	4	4	4	1
実績値	4	4					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

- (1)自治会集会所整備助成事業(補助金)  
 地域住民の福祉の向上及びコミュニティづくりに寄与するため、誰もが安全かつ円滑に利用することができる集会所の新設・改修等を行う自治会に対し補助金を交付する。  
 ○限度額・・・新築:8,000千円、増築及び改修:3,000千円、耐震補強:3,500千円
- (2)防犯灯設置維持管理助成事業(補助金)  
 夜間における犯罪の防止及び交通安全を図るため、自治会が所有し、維持管理する防犯灯の設置費や維持管理費(電気料、補修費)に対し補助金を交付する。  
 ○設置費補助・・・共架式:@22,400円、独立式@44,000円  
 (設置基準を満たすLED灯を新規設置する場合のみ対象)  
 ○維持費補助・・・電気料:全額(設置基準を満たすLED灯のみ対象)  
 ○管理費補助・・・補修費:1灯につき@22,400円を上限

・事業の成果と課題

- 指標の達成度  
計画通り
- (1)自治会集会所整備助成事業(補助金)  
 自治会の集会所等の新築・改修工事に対して補助金を交付し、地域住民の福祉向上及びコミュニティづくりに寄与した。  
 【R1補助金交付団体】 将監町自治会 市野町南自治会 天龍川町自治会 中野町南自治会
- (2)防犯灯設置維持管理助成事業(補助金)  
 防犯灯の新規設置、補修、維持(電気料)に対して補助を行った。  
 【R1実績】 防犯灯新規設置 156灯 補修 32灯 電気料補助 11,099灯

・ 事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

- (1) 自治会集会所整備助成事業(補助金)・・・地域コミュニティの拠点となっている集会所等の整備を行うことにより、更なる地域の発展及び福祉の向上が図られている。
- (2) 防犯灯設置維持管理助成事業(補助金)・・・防犯灯のLED化を進めることにより、省エネルギー化の促進や維持管理コストの削減が図られた。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

- (1) 自治会集会所整備助成事業(補助金)・・・自治会活動は、地域住民の福祉の向上やコミュニティづくりに必要不可欠であり、その拠点となる自治会集会所等の整備を実施する自治会への助成は、今後も現状どおり継続する必要がある。
- (2) 防犯灯設置維持管理助成事業(補助金)・・・夜間における犯罪の防止及び交通安全を図るため、自治会が設置する防犯灯の維持管理を今後も支援する必要がある。

# 事業シート (事業名) 俳句の里づくり事業

## ◇事業目的・事業対象

松島十湖をはじめとする多くの俳人を生み出した地域性を活かし、東区を「俳句の里」と位置づけ、学校・地域と連携して、歴史と文化の香るまちづくりを推進する。

## ◇事業の概要

- (1)東区俳句の里づくり実行委員会の運営  
区の地域特性及び資源を活かした俳句の里づくりを進めるため、「俳句の里づくり」に必要な企画や事業の提案を行うために実行委員会を組織し運営する。
- (2)第十三回「十湖賞」俳句大会の開催  
郷土の偉人である「松島十湖」の名前を冠した俳句大会を実施し、俳句文化の振興と広く「俳句の里」の周知を図る。
- (3)東区内小中高校俳句講座の開催  
東区内の小中高等学校を対象にした俳句講座を行う。市内の俳句結社を講師とし、児童・生徒達が俳句に触れる機会を提供することで、俳句人口の裾野の拡大を図る。
- (4)提案による俳句の里づくりを盛り上げる事業の実施

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H19	—	一般会計	自治事務(その他)		○	—	○

## ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	3,906	3,935				
	決算	3,844					
	国・県支出						
	市債						
	その他	2,000	3,000				
	一般財源	1,844	935				
一般会計繰入金							
人件費(報酬等) (千円)							
人件費 (千円)		3,500					
人工	正規	0.5					
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

## ◇SDGsとの関連

### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育	○ 4.a、4.7	⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

### ・事業とゴールの関連性

生涯学習の機会の促進

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
俳句大会への投句者数(人)					-		-
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	6000	6000	6000	6000	6000	6000	6000
実績値	5322	6292					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
啓発事業参加者数(人)					-		-
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	3000	3000	3000	3000	3000	3000	3000
実績値	3190	3129					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

- (1)東区俳句の里づくり実行委員会の運営
- ・3回開催(R1委員構成:市内俳句結社3名、地元有識者2名、学校関係者2名、計7名)
- (2)第十二回「十湖賞」俳句大会の開催
- ・投句募集:令和元年7月1日~9月30日
- ・投句者数:6,292人、投句数:11,207句
- ・表彰式:令和2年2月11日(火) 市総合産業展示館
- (3)東区内小中高校俳句講座の開催
- ・実施校:19校(小学校:12校、中学校:6校、高校:1校)、授業数:84コマ、受講者数:2,679人
- (4)提案による俳句の里づくり事業を盛り上げる事業
- 【高校生俳句選手権の開催】
- ・実施日:令和元年9月21日(土) イオンモール浜松市野

・事業の成果と課題

指標の達成度

俳句大会への投句者数及び俳句事業の参加者数について目標値を達成できた。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・投句者数の増加につながるよう、マスコミ等を活用して事業PRに努めた。
- ・また、インターネットからの投句を可能とするなどの新たな投句方法も取り入れた。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・俳句人口の裾野を広げるため、引き続き小中高校生が俳句に触れる機会を提供していく。
- ・「俳句の里」が根付き、俳句大会における投句者数が増加するように、引き続き事業PRに努める。



## 事業シート (事業名) 中野町煙火大会開催事業(負担金)

### ◇事業目的・事業対象

中野町煙火大会実行委員会が開催する中野町煙火大会において、警備や交通整理等を行うことで市民が安全に観覧することができるようにし、かつ、仮設トイレ等を設置することで周辺の環境を保全することを目的とする。

### ◇事業の概要

中野町煙火大会の安全対策及び環境対策に係る経費の一部を負担する。  
 ・安全対策:会場及び周辺において警備員や交通整理員を配置。また、バリケードや仮設照明設備を設置して来場者の安全を確保する。  
 ・環境対策:会場内に仮設トイレ等を設置することで周辺の環境を保全する。

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H30	—	一般会計	自治事務(その他)		—	—	—

### ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	1,172	1,172				
	決算	1,172					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	1,172	1,172				
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等) (千円)							
人件費 (千円)		700					
人工	正規	0.1					
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

### ◇SDGsとの関連

#### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

#### ・事業とゴールの関連性

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
主催者発表観客数(万人)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	4	4	4	4	4	4	4
実績値	4	4					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

中野町煙火大会の開催

- ・安全対策:警備員及び交通整理員の配置のほか、バリケードや仮設照明設備を設置し安全確保に努めた。
  - ・環境対策:仮設トイレの設置及び周辺の清掃活動を実施した。
- ※台風の影響で、恒例の8月14日の開催から日程が変更となったが、計画どおりに開催することができた。

・事業の成果と課題

指標の達成度

今年度も観客数4万人を達成した。今後も安全対策及び環境対策を実施する。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

煙火大会会場の安全対策として警備や交通整理、バリケードの設置等を行うことにより、来場者が安全に観覧することができた。

また、環境対策として仮設トイレや清掃活動を行い周辺環境の保全に努めた。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

今後も、中野町煙火大会への来場者の安全確保と環境対策に係る経費の一部を負担する。